

平成30年度京都広報賞受賞作品の概要

広報紙・市の部



宇治市 宇治市政だより 9月1日号



(審査委員講評) 知っているようで知らない源氏物語なので、思わず読んでしまいます。ちょっとヘタウマな感じが微妙に面白く、ストレスなく引き込まれます。結果的にミュージアムに興味を持ってしまっている...うまく企画にはめられた感があります。表紙にも度肝を抜かれつつ、やりきってる感もあり、印象に残る一冊だと思います。



福知山市 広報ふくちやま 11月号

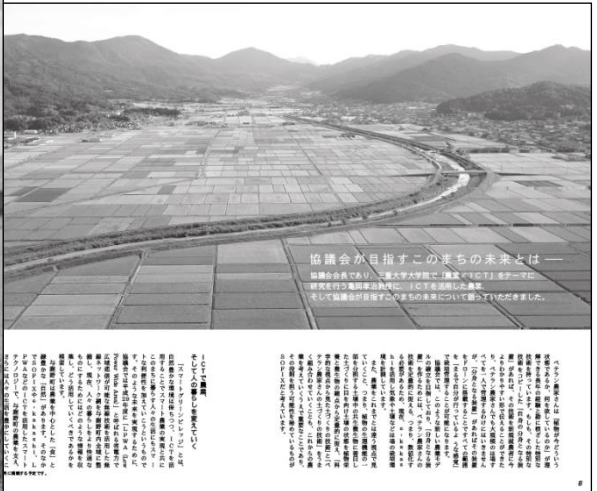
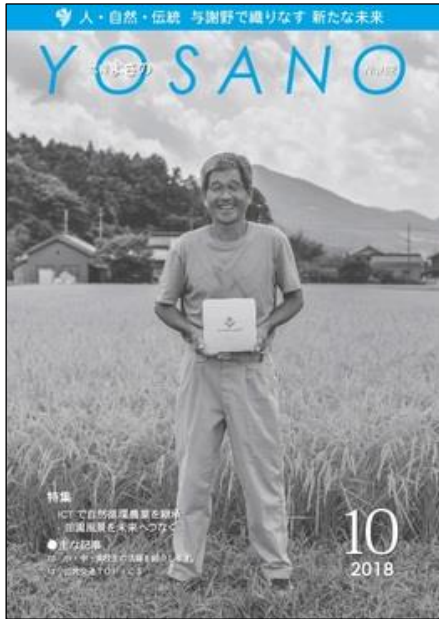


(審査委員講評) この特集を「誰に対して、何を伝え、どうしてほしいか」を単純明快に設定できていれば、もっともっと良くなると思います。見出しの拾い読みをして「あっ、福知山のシニアは”だから元気なんだ!”」が、感じられるように最初から組み立ててあれば、より伝わりやすかったでしょう。読んだら分かる通り、よく取材はできていると思います。あとはどう読み手の心に残すか、ですね。

広報紙・町村の部



与謝野町 広報よさの 10月10日号



（審査委員講評）広報誌のコンセプトタイトルにマッチした特集で、興味を惹かれました。関係者に対しても有益な情報であり、農業者以外でも地域に期待感を寄せることができます。こうした取り組みの紹介は素晴らしいと思いました。冊子全体の見せ方もシンプルで定石に沿って秀逸です。読みやすい！



宇治田原町 広報うじたわら「町民の窓」 8月1日号



（審査委員講評）いくつかの立体的な仕掛けが楽しいですね。表紙で作った空気感を大切にするためにも2-3Pと4-5Pの台割りは逆が良かったかな...と。（3Pのスミベタが強すぎて、表紙の雰囲気から冷めるのがモックイナイかなと）謎バスの効果が楽しみです。

写真・1枚写真の部

長岡京市 広報長岡京 2月15日号表紙
(桝次 智哉さん)

知事賞

(審査委員講評) 地元校の甲子園出場を盛り上げていくための広報として、実によく考えられ写された1枚です。部員全員を写し込むこと、大舞台に挑む歓喜と希望を写す、という目的のために準備段階からしっかりと考え抜かれた写真で、まさに「決定的瞬間」が写っています。

広報 長岡京

No.1194
2018
2.15



みんなで乙訓高校を応援しよう!
-詳しくは裏表紙で-

第90回 茨城県野球大会への出場が決まり
歡喜に沸く乙訓高校野球部の選手たち
(1月26日、乙訓高校で)

発行所 〒630-0001 長岡京市 長岡京 1-1-1 長岡京市役所 広報課 電話 075-921-2157

会長賞

京都市 きょうと市民しんぶん 12月1日号表紙
(皆越 哲也さん)

(審査委員講評) 若い世代にページをひらいてもらうためによく練られた「今風」の写真で、撮影のための準備が綿密になされています。やわらかな光回りながらも光の方向性がしっかりとあって、実に上手い写真です。オチを判った上でくすくと笑えるような扇子など小物の置き方も見事です。



写真・組み写真の部

舞鶴市 広報まいづる 9月号 2～3ページ
(山内 勇輔さん 荒井 誠さん 谷 直樹さん)

知事賞



(審査委員講評) 夜の揚松明という撮影条件が厳しい下で、祭りの迫力がしっかりと伝わってくる力量が素晴らしいです。組み写真としての取捨選択、掲載サイズのメリハリ、すっきりしたレイアウトもとても良いバランスで仕上がっています。

久御山町 まちの総合情報誌 広報くみやま
12月1日号 2～3ページ (繁光 拓樹さん)

会長賞



(審査委員講評) 1枚1枚の写真が確固としたカメラワークを基に撮影されています。しっかりとした意図をもとに作られた右ページの写真選択、レイアウトとコピーも秀逸です。印刷時にすこし色味が悪くなっているのが残念。

映像の部

知事賞

福知山市 鬼のいざない



(審査委員講評) 近年の自治体PR映像は奇抜さ、映像の違和感など映像手法にこだわり本来の目的を見失いがちになる物が多い中、福知山市がPRしたいことの軸がしっかりしている。撮影されている場所や物は、観光協会のHPに掲載されているベタな「This is 福知山」である。しかし、その映像の1カット1カットに力を感じる。福知山市の全てを知り尽くした広報課が我が町の魅力を伝えたいという強い制作意図が感じられる。委託制作者に対し、入念に打ち合わせをして共に作り上げたと思われる。

会長賞

亀岡市「セーフコミュニティかめおかの歌」PV



(審査委員講評) 単にダンスの振り付けではなく、歌のサビ部分に手話ダンスを取り入れている点が素晴らしい。行政が各団体に協力して映像を作る場合、尺など行政的な妥協をする場合が多いが、あくまでも現場の空気感、曲調に合わせて制作されている。また曲の詞も、亀岡市の訴求ポイントが組み込まれ映像もリンクしている。SNSで効果を念頭に置き、メイキング映像なども付随して制作している点も戦略的で高く評価できる。

府民賞

伊根町 広報伊根 6月号

※府民から見た広報紙の読みやすさ、見やすさをWEB投票によって決定。



(主な意見)
広報紙に人口の動きなどが記載されており伊根に住んでいない人が見ても分かりやすいと感じた。イベントや防災など様々な分野についての記載もあり読んで楽しく感じた。